

福南中だより

校訓「向学・友情・誠実」

令和6年度 12月号 発行:校長 柴田 司

第12回フェスティバル福南(11/16)



大盛況のテントの部

11月16日(土)、「第12回フェスティバル福南」が開催されました。コロナ後、昨年4年ぶりに再開したイベントですが、今年

も、ステージの部、テントの部ともに、 大盛況のフェスティバルとなりました。

ステージの部では、福南中学校放送部 が司会進行を担い、多くの観客のもと吹 奏楽部の演奏も行われました。テントの



起震車体験

部でも、生徒会執行部の飲物販売、美術部の「ランタンを作ろう」ワークショップなど を行い、中学生も大活躍でした。

小中学校 PTA はテントの部でワッフルの販売を行いました。予定していた 5 0 0 食はあっという間に売り切れました。

本当にたくさんの方々が足を運んでくださいました。

地域の方、子どもたち、中学生、先生方、多くの方々の笑顔があふれる「フェスティバル福南」になりました。



生徒会執行部



吹奏楽部



小中 PTA



美術部

3世代交流グランドゴルフ大会(11/16)

また、同じ日、育成協主催の「3世代交流グランド ゴルフ大会」を実施しました。年代を超えて力を合わ せ、楽しく競技に挑むことができました。

「地域の力で子どもを育てる」その気持ちがさらに 伝わる「3世代交流グランドゴルフ大会」でした。



あいさつ啓発ポスター コンクール表彰式

〇最優秀賞 仁科茉優

〇優 秀 賞 桑野寧々

岡田栞奈

〇特 別 賞 山本眞奈



選手宣誓



グランドゴルフ



グランドゴルフ表彰式

職場体験学習(11/20~22)2年生











中学校生活の中でも特に大切な学びの場、職 場体験学習が無事終わりました。今年も、たくさ んの事業所に多くの貴重な体験の場を提供して いただき、感謝の気持ちで一杯です。

前日の事前指導で「学区外にお住まいの地域 の方から感動と感謝のお電話」をいただいたこ とをお伝えしました。

内容は、「学区外にある公園で、福南中の生徒 たちが、そこで初めて会う子ども達と自然に触 れ合い、とても良く面倒を見てくれた。いっしょ に楽しそうに遊んでくれている姿を見て、とて も微笑ましく感じ、本当にうれしかった。さら に、公園に自転車できた人に気付き、その人が困 らないように自分たちの自転車を移動させるな どの気遣いも見せていた。本当に感心した。」と のことでした。みなさんの行動が感謝と感動を 生んでいました。それを聞いた私もうれしくな りました。

ごく自然なさりげない行動が、相手に感謝と感 動を生み、お互いがとても幸せな気持ちになる こと、これは仕事に従事するときも同じです。

事前指導では最後に「職場体験でも『人に喜ん でもらうことで自分の心も喜ぶ』という経験を しっかりして欲しい」とお伝えしました。

みなさんは、職場の人たち、お店に来てくれる 人たち、たくさんの人たちと関わりました。仕事 に精一杯取り組むことでたくさんの感謝の気持 ちを受けることもあったと思います。きっとうれ しかったでしょう。任された仕事に責任を持ち、 精一杯取り組んだことで、誰かのためになってい るな、貢献できているな、と思える経験がきっと











できたことでしょう。

職場体験学習を経験し、 みなさんは一回り成長した はずです。

この経験で学んだ多くの ことをこれからの生活にし っかり活かしてほしいと思 います。2年生のみなさん のさらなる成長を期待して います。

諸富祥彦先生の言う「7つのカ」

▶⑦社会貢献を喜べる力

どんな仕事でも、他人や社会に奉仕していくという部分は同じ。 「職業に貴賎はない」

・他者の喜びが自分の喜びを生み、自分の喜びが他者の喜びを生む。

幸福な心の循環サイクル 他者の 自分の 幸び 喜び

ビジョン

自分のキャリア 形成についての 夢や見通し

ミッション

自分の人生に与 えられた意味や 使命の感覚

キャリア形成の基本的な心がまえ (「7つの力」を育てる キャリア教育 諸富祥彦著 図書文化より)

児島湖産のテナガエビが今年も給食に(11/15)

環境問題について考える

今年も、児島湖の水質改善に期待が寄せられているテナガエビが 福南中学校の給食に登場しました。そして、今年は RSK 放送、西日 本放送、山陽新聞の3社が取材にやってきました。

「テナガエビ」は「から揚げ」として調理され、生徒にも「パリパ リしておいしい | と好評でした。

取材は1年生の教室で行われ、おいしく食べている様子の撮影や インタビュー取材に対しても立派に答えている姿がありました。

テレビ取材は当日の夕方のローカルニュースで紹介され、新聞の記 事は翌日の朝刊に掲載されました。

また、1年生は下記の内容で児島湖環境学習を行っています。SDG s の視点で環境問題に取り組みます。自分事として身の回りのことを 考え、私たちにできることを考える大切な学びです。







この様子は当日の夕方のニュースで放映され、 その動画は WEB上に公開されています。 右の二次元コードからアクセスができます。 みなさん是非ご覧ください。





RSK 山陽放送 西日本放送

第2期教育大綱の実現に向けた学校の取組を紹介します!

岡山市立福南中学校



環境問題への取組

本校では、1年生が環境学習 (SDGs) として、身近な「児 島湖」について学習しています。 事前学習では、児島湖の歴史や、 水質汚染の問題、環境改善の取組 や現在の自然環境などを学習者用 端末を使用し、調べ学習を行いま した。

また、実際に児島湖の護岸周辺 を歩き、様子を観察(五感調査) したり清掃活動をしたりしました。 児島湖についての学習を通して、 これからの社会を持続可能でより 良いものにするためにできること を考え、「残したい風景」と「改 善したい風景」を自分たちで探し、 写真に残しました。





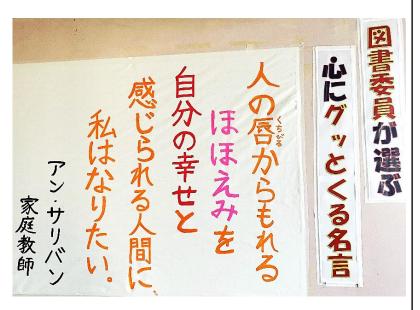
1年生の環境学習(SDGs)は、「第2期岡山市教育大綱」で目指す子どもの姿の育成に向けた学校の 取組の1つとして、上記の内容で岡山市のホームページに紹介される予定です。(12/12頃)

第76回人権週間(12/4~10)

第二次世界大戦後、1948年12月10日、第3回国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。

「世界人権宣言」の第 1 条には「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」と述べられています。国連は、毎年 12 月 10 日を「人権デー」と定め、日本も、12 月 4 日から 10 日までの 1 週間を「人権週間」と位置づけて広く呼びかけ、人権意識の普及高揚を図っています。

差別、偏見、いじめ…まだまだ、耳にする言葉です。最近では SNS での誹謗中傷も社会問題になっています。 みなさんの学校生活の中にもありませんか?人の一面だけで判断したり、本人がいくら頑張ってもどうにもで きないことで、見下したり、バカにしたり、からかったり…。知らないうちに誰かを傷つけているかもしれませ ん。面白半分、冗談半分、悪気はなかったではすまされません。誰もが大切にされる社会を目指して、この人権 週間に、私たち一人ひとりのあり方を考えることができればと思います。



<3年生のみなさんへ>

12月は、進路選択・決定に向けて、進路 懇談も控えています。自分らしく精いっぱい 自分の道を歩んでいけるように全力で頑張っていきましょう!

「進路は団体戦である」と言われます。

一人一人の進路を叶えるには、みんなが協力して頑張る雰囲気を作ること、支え合い励まし合うことが必要です。<u>仲間の喜びを自分事として喜び、仲間のしんどさを自分事として受け止められる、そんな仲間</u>になれるかどうかが大切です。

今まで積み上げてきた力を発揮し、みんな で力を合わせて頑張っていきましょう。

<今後の主な予定>

- · 12/ 2(月)答案返却(1~4限)
- · 1 2 / 3 (火) 答案返却 (1~4 限) 第 3 次就学援助申請 (~1/8)
- · 12/ 4(水)1~4限、避難訓練(4限)
- · 12/ 6(金)交通教室(6限) 第2回学校運営協議会
- ・12/11(水)あいさつ運動、1~4限
- 12/13(金)3年AMDA講演会(5・6限)
- ·12/17(火)1~4限、個別懇談·進路懇談①
- ・12/18(水)1~4限、個別懇談・進路懇談②
- ・12/19(木)1~4限、個別懇談・進路懇談③

- ・12/20(金)1~4限、個別懇談・進路懇談④
 - 2 学期給食最終日
- ・12/21 (土) 新入生制服採寸日

(浦安体育館)

- ・12/23 (月) 1~3限
- ・12/24 (火) 大掃除

表彰式・2学期終業式

学活、一斉下校、部活動なし

- ・12/25 (水)~1/5 (日) 冬季休業日
- ※ 毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
 - 12月は15日が「家庭の日」です。